



つなかり



「青少年健全育成の集い～地域の教育で未来を変える～」

6月11日(土)、八幡浜市川之石地区交流拠点施設みなせで、青少年健全育成の集いを行いました。

講演 テーマ「野外体験活動を通じて」

ヒューマンディベロップメントグループ (しまなみ野外学校)
グループ長 木名瀬 裕 氏
(キャンプネーム:がってん)

「野外体験活動を通じて」という題でお話をいただきました。野外での活動を通して、人が成長していくことや人と人がつながっていく具体的な事例を紹介されました。子どもたちの可能性を信じて事業を展開されていて、青少年健全育成活動のヒントを得ることができました。



事例提供 川之石地区公民館長 菊池 敏和 氏

「ふるさとの未来を託す青少年育成と公民館活動」と題して、東日本大震災後のボランティア活動から、現在に至るまでの多様な実践についての発表でした。ボランティア精神を大切に活動は、様々な相乗効果が現れており、地域の教育力の高さが伺えました。



グループ協議・情報交換

テーマ「講演、事例提供を聞いて、今の自分にできること・やってみたいこと」

現地会場は10グループ、オンライン上で2グループに分かれ、講演と事例提供を聞いて、今の自分にできることについて協議しました。健全育成に関わる様々な立場の関係者が、協力して子どもたちを育てることの重要性について思いを共有することができました。



事後アンケートからも様々なご意見・ご感想をいただきました。

野外体験を通じて、子どもたちの本来の力を伸ばす取り組みの大切さを再認識できました。

本当の豊かさ、本当の幸せが何かを考えさせられました。地域の教育力の高さを感じました。

学校、家庭、地域、公民館の連携、話し合いが大切だと思いました。